

- 問1 商品の購入やサービスの利用をめぐる、事業者との間でトラブルが発生した場合に、専門の相談員が苦情や相談を受け付け、解決に向けた助言やあっせんを行う地方公共団体などの公的な組織を何といいますか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 保健所 2. 消費生活センター 3. 公正取引委員会 4. 消費者庁
- 問2 1台200万円の日本製の自動車をアメリカへ輸出する場合を想定します。為替相場が1ドル=100円から1ドル=125円へと「円安」に変動した際、この自動車のアメリカでの販売価格（ドル建て価格）と、日本の輸出企業にとっての状況はどのように変化しますか。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. アメリカでの販売価格が1万6000ドルに下がり、価格競争力が高まって輸出に有利になる 2. ドルの価値が相対的に下がるため、現地での販売価格は変わらず、企業の利益だけが減少する 3. アメリカでの販売価格が2万5000ドルに上がり、価格競争力が低下して輸出に不利になる 4. 円安の影響で原材料の輸入価格が下落するため、日本国内での販売価格が大幅に安くなる
- 問3 市場経済における需要と供給の関係について、商品の「売れ残り」が生じている状態（超過供給）を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. 需要量と供給量が完全に一致し、市場の取引が最も活発に行われている状態 2. 市場価格が均衡価格よりも低く、需要量が供給量を上回っている状態 3. 一部の企業が市場を支配し、需要に関わらず高い価格が維持されている状態 4. 市場価格が均衡価格よりも高く、供給量が需要量を上回っている状態
- 問4 少数の企業が市場を支配する「寡占」の状態にある市場において、有力な企業が価格を決定し、他の企業がそれに従うことで価格が下がりにくなる現象を何と呼びますか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 公共料金の決定 2. 市場価格の暴落 3. 管理価格の形成 4. 均衡価格の形成
- 問5 市場経済において、価格の自動調節機能により需要量と供給量が一致に向かう理由の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 若手県公立入試 類似)
1. 価格が上がると需要量が減って供給量が増え、価格が下がると需要量が増えて供給量が減るため。 2. 価格が上がると需要量と供給量の両方が増え、価格が下がると両方が減るため。 3. 価格が上がると需要量が増えて供給量が減り、価格が下がると需要量が減って供給量が増えるため。 4. 政府が需要量と供給量の変動を監視し、常に一致するように価格を修正しているため。
- 問6 為替相場が「円高」に振れた際、日本の輸入企業が受ける影響とその理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 日本を訪れる外国人観光客が増加し、輸入した商品の国内需要が高まるため、輸入企業にとって有利に働く。 2. 海外での販売価格を安く設定できるようになるため、輸入企業にとって有利に働く。 3. 海外から製品や原材料を安く買い付けることができるため、輸入企業にとって有利に働く。 4. 海外から届く商品の代金を支払う際、より多くの日本円が必要になるため、輸入企業にとって不利に働く。
- 問7 天候不順によって野菜が不作となり、市場に出回る商品の量が減少した場面を想定します。需要側の条件に変化がない場合、この市場における需要と供給の関係および価格の変動として正しい説明はどれですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)
1. 需要が増加することで品不足となり、価格が上昇する。 2. 供給が減少することで供給不足となり、価格が上昇する。 3. 供給が増加することで供給過剰となり、価格が下落する。 4. 需要が減少することで売れ残りが発生し、価格が下落する。
- 問8 近年の日本において、就業人口の割合が著しく増加している「第三次産業」に含まれる業種の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 小売業・金融業・情報通信業 2. 酪農・水産加工業・林産物卸売業 3. 鉱業・建設業・製造業 4. 農業・林業・漁業
- 問9 ある日本の自動車メーカーが1台2万ドルの車をアメリカで販売する場合を想定します。為替相場が1ドル=80円の時と1ドル=110円の時を比較した際、110円の時の状況について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2020年 島根県公立入試 類似)
1. 円安の状態であり、1台あたりの売上を日本円に換算すると1ドル=80円の時よりも多くなるため、輸出企業に有利である。 2. 円安の状態であり、1台あたりの売上を日本円に換算すると1ドル=80円の時よりも少なくなるため、輸出企業に不利である。 3. 円高の状態であり、1台あたりの売上を日本円に換算すると1ドル=80円の時よりも少なくなるため、輸出企業に不利である。 4. 円高の状態であり、1台あたりの売上を日本円に換算すると1ドル=80円の時よりも多くなるため、輸出企業に有利である。
- 問10 家計、企業、政府の三つの経済主体が互に関わり合う経済の循環構造について、家計と企業間の関係を説明した文として正しいものを次の中から選んでください。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 家計は企業に対して消費財を提供し、企業はその対価として家計に代金を支払う。 2. 家計は企業に対して労働力を提供し、企業はその対価として家計に賃金を支払う。 3. 企業は家計に対して公共サービスを提供し、家計はその対価として企業に税金を納める。 4. 企業は家計に対して労働力を提供し、家計はその対価として企業に利潤を分配する。
- 問11 経済のグローバル化が進むなかでの神戸港の貿易額の推移と、その特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 平成七年の大規模な震災以降、神戸港の港湾機能は失われたままであり、貿易額は震災前の水準まで一度も回復していない。 2. 阪神・淡路大震災の影響で一時的に貿易額が大きく落ち込んだが、その後は復興とともに回復し、多くの期間において輸出額が輸入額を上回る傾向にある。 3. 統計期間を通じて常に輸入額が輸出額を上回っており、国内の製造業の衰退と海外製品の流入増加が顕著に現れている。 4. 世界的な金融危機が発生した平成二十年以降、輸出額は減少の一途をたどり、現在は輸入のみが行われる輸入専用港となっている。
- 問12 工場や農家などの生産者が作った商品が、卸売業者や小売業者といった業者を経由して、最終的に消費者の手元に届くまでの経済的な流れを何といいますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 流通 2. 生産 3. 販売 4. 消費
- 問13 政府、企業、家計の三つの主体間で行われる経済の循環について説明した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 家計は企業に対して公共サービスを提供し、その対価として所得を得る。 2. 政府は家計に対して労働力を提供し、その対価として税金を受け取る。 3. 企業は政府に対して賃金を支払い、その対価として社会資本の整備を受ける。 4. 家計は政府に対して税金を納め、その見返りとして公共サービスを受ける。